

令和2年度版「小学どくとく 生きる 力」年間指導計画案2年

月	教材名	指導内容	主題名	ねらい	主な発問	評価の視点 (具体的な見取りのポイント)	他教科等 との関連
4月	1 大きく なったね	D 生命の尊さ	生きて いる	大きくなるということは自分が生きているあかしであることに気づき、そこから生命を大切にしようとする心情を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○大きくなったなと思ったことを思い出してみよう。</li> <li>○洋服が着られなくなったミーちゃんは、どんな気持ちになったのでしょうか。</li> <li>○「あらあら、もう着られなくなっちゃったのね。」と言うお母さんは、どんな気持ちになったのでしょうか。</li> <li>○「いいえ、ミーちゃんのほうが大きくなったのよ。」と、にこにこしながら言っているお母さんは、どんな気持ちだったのでしょうか。</li> <li>◎「そうか。」と言ったミーちゃんは、どんなことを思ったのでしょうか。</li> <li>○自分が大きくなったと思うのは、どんなときでしょう。そのとき、どんなことを考えましたか。</li> <li>○「大きくなったね。」という家族からの手紙を読む。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆大きくなったことに命ある喜びがあることを感じとっているか。〈道徳ノート・発言〉</li> <li>☆大きくなった自分から、成長する命を見つめることができたか。〈道徳ノート・発言〉</li> </ul>	生活
	2 金の おの	A 正直、誠実	正直な 心	正直な人に対しては褒めてあげたい、反対にうそをついた人に対しては少し懲らしめなくてはという気持ちになることから、正直にしようとする道徳的判断力を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○うそをついたり、ごまかしたりしたとき、どんな気持ちになりますか。</li> <li>○池におのを落とした一人めのみこりは、どんなことを思っていたのでしょうか。</li> <li>○二人めのみこりは、どんなことを考えて、おのを池に投げ込んだのでしょうか。</li> <li>◎本当のことを言ったきこりに3本のおのをあげた神様は、どんな気持ちだったのでしょうか。</li> <li>○神様が二人めのみこりにおのを返さなかったのは、どんな思いからでしょうか。</li> <li>○正直に言うことができたときのことを思い出してみよう。そのとき、どんな気持ちになりましたか。</li> <li>○教師の正直にして「よかった」と思った体験などを語る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆正直に対する神様の考えや判断について、自分ごととして理解を深めることができたか。〈発言〉</li> <li>☆うそやごまかしをせず生活することの大切さについて、考えを深めることができたか。〈道徳ノート・発言〉</li> </ul>	
	3 ぼんたと かんた	A 善悪の判断、自律、自由と責任	よい こととわるい こと	友達からの誘いと約束とで迷いながらも、自分で「いけないことはしない」と決めることができたぼんたの気持ちを通して、自らよいと思うことを進んで行おうとする心情を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○してよいことと、してはいけないことで、どうしようか迷ったことを思い出しましょう。</li> <li>○かんたが裏山に入り一人になったぼんたは、どんなことをじっと考えていたのでしょうか。</li> <li>○ぼんたが「ぼくは行かないよ。」と大きな声で言ったのは、どんな気持ちからでしょうか。</li> <li>◎二人が風を気持ちよく感じたのはどうしてでしょうか。</li> <li>○よいと思うことが進んでできたときのことを思い出してみよう。どんな気持ちになりましたか。</li> <li>○よいことを進んでしたときの心地よさについて教師の体験を話す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆自らよいと思うことを進んで行うことの心地よさを自分ごととして考えることができたか。〈発言〉</li> <li>☆よいと思うことを進んですることの大切さについて自分を振り返り、考えることができたか。〈道徳ノート・発言〉</li> </ul>	
5月	4 本がかりさんがんばっているね	C 勤労、公共の精神	みんなの ために	みんなのために働くことでみんなに喜ばれたり、感謝されたりすることに気づき、みんなのために進んで働こうとする態度を養う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○係や当番の仕事をするとき、途中で投げ出したり、忘れてしまったりするのは、どんな気持ちがあるからでしょうか。</li> <li>○きょうこさんとはつねさんは最初、どんな気持ちで係の仕事を始めたのですか。</li> <li>○二人がだんだん面倒になったのは、どんな気持ちからでしょうか。</li> <li>◎終わりの会で友達の発表を聞いて、二人はどんなことに気づいたのでしょうか。</li> <li>○仕事を頑張ってやり終わったとき、どんな気持ちになったのでしょうか。それはどうしてですか。</li> <li>○自分たちの係活動にもつながるよう、教師が見たクラスの係活動のよいところを紹介する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆みんなのために働くことのよさについて自分ごととして深く考えることができたか。〈発言〉</li> <li>☆みんなのために進んで働くことの大切さについて、自分を振り返りながら考えることができたか。〈道徳ノート〉</li> </ul>	生活 特活 (学級活動)

令和2年度版「小学どとく 生きる 力」年間指導計画案2年

月	教材名	指導内容	主題名	ねらい	主な発問	評価の視点 (具体的な見取りのポイント)	他教科等 との関連
5月	5 およげない りすさん	B 友情, 信頼	みんな 友だち	りすを悲しませて、自分たちだけで遊んでも本当に楽しくないこと、みんなと仲よく遊んだほうが楽しいことに気づき、友達と仲よくし助け合おうとする心情を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○友達とどんな遊びをしていますか。</li> <li>○どんな思いからかめさんたちは、「りすさんは、およげないからだめ。」と言ったのでしょうか。</li> <li>○島で遊んでいても少しも楽しくないかめさんたちは、どんなことを考えているでしょう。</li> <li>◎かめさんがりすさんを背中に乗せて池を渡っているときの、みんなの気持ちは、前の日とどう違うでしょう。</li> <li>○友達とみんなで一緒に遊んでよかったなと思ったことを話しましょう。また、どんな気持ちから、そう思いましたか。</li> <li>○クラスの友達どうしが仲よく助け合っていたことを紹介する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆仲よくしたときの気持ちについて、自分ごととして考えることができたか。〈発言〉</li> <li>☆友達と仲よく助け合うことについて、自分を振り返り、考えを深めることができたか。〈道徳ノート〉</li> </ul>	
	6 三びきは 友だち	C 公正, 公平, 社会正義	えこひいき しないで	びよんたがとってしまった言動の心情を理解したうえで、その言動が過ちであったことに気づいていく姿に共感し、誰に対しても、えこひいきしないで接していこうとする態度を養う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○自分の好き嫌いで、友達と遊んだり、遊ばなかったりしたことはありますか。</li> <li>○たくさんのお花を折ったとき、ぼんきちとわんたは、どんな気持ちになったでしょう。</li> <li>○「ぼんきちさんです。」と言ったとき、びよんたはどんなことを考えていたでしょう。</li> <li>◎びよんたは、長い間下を向いて、何を考えていたのでしょうか。</li> <li>○人によって違った態度をとらないためには、どのような考えが大切なのでしょう。</li> <li>○自分の好き嫌いでとらわれないで公正・公平に接することの大切さについて話す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆下を向いて長い間考えているびよんたの考えを深く考えていたか。〈道徳ノート・発言〉</li> <li>☆好き嫌いでとらわれず接することの大切さについて考えを深めることができたか。〈道徳ノート・発言〉</li> </ul>	
6月	7 おにいちゃんの 電話	B 礼儀	電話の れいぎ	相手によって話し方や言葉遣いを変えることは、相手が気持ちよく感じたり、相手に失礼にならないために大切なことであることに気づき、気持ちのよい言葉遣いをしようとする心情を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○誰かに電話をかけたことがありますか。</li> <li>○さおりさんが、できると思った電話での話し方は、どんなことでしょうか。</li> <li>◎さおりさんは、お母さんの言葉を聞いて、どんなことを思ったでしょう。</li> <li>○お母さんが言っている「上手」なところは、どんなところなのでしょう。お兄ちゃんになって電話をかけてみましょう。</li> <li>○相手によって、話し方を変えるのは、どうしてでしょう。</li> <li>○相手によって話し方を変えずに、失敗したことや後悔していること、変えてよかったことなど、教師の体験を話す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆相手によって話し方を変えていることについて、自分ごととして考えを深めることができたか。〈道徳ノート・発言〉</li> <li>☆相手によって話し方や言葉遣いを変えていることの原因やよさに気づくことができたか。〈道徳ノート・発言〉</li> </ul>	
					<p><b>【参考指導案】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○誰かに電話をかけたことがありますか。</li> <li>○電話の最初のほうを聞いて、さおりさんはどんなことを思ったのでしょうか。</li> <li>◎さおりさんは、お母さんの言葉を聞いて、どんなことを思ったでしょう。</li> <li>○お母さんに褒められて、お兄さんはどんなことを思ったでしょう。</li> <li>○相手によって、話し方を変えてよかったなと思ったことを発表しましょう。</li> <li>○食事のマナーについて教師の体験を話す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆相手によって話し方を変えることについて、考えを深めることができたか。〈道徳ノート・発言〉</li> <li>☆相手によって話し方や言葉遣いを変えていることの原因やよさに気づくことができたか。〈道徳ノート・発言〉</li> </ul>	

令和2年度版「小学どくとく 生きる 力」年間指導計画案2年

月	教材名	指導内容	主題名	ねらい	主な発問	評価の視点 (具体的な見取りのポイント)	他教科等 との関連
6月	8	一人ん車	C 規則の尊重	きまりを まもる	<p>みんなで使う物を自分さえよければよいという使い方をすることの問題について考え、みんなが気持ちよく生活できるようにしようとする態度を養う。</p> <p>みんなで使う物には、どんなきまりがありますか。                      ○昼休みに、一輪車で遊んでいる二人は、どんな気持ちからほっとしたのでしょうか。                      ○二人が体育倉庫の裏にそっと一輪車を隠したときの気持ちを考えましょう。                      ◎先生の話聞きながら、二人はどんなことに気がついたのでしょうか。                      ○きまりを守るために、大切にしなければならないことを見つけましょう。                      ○きまりを守って、みんなで使う物を大切にすることを発表しましょう。                      ○教師が、自分勝手に行動して迷惑を掛けそうになったので、みんなのことを考えてきまりを守ったら気持ちよく暮らすことができたという話をする。</p> <p>【参考指導案】                      ○あなたの身の回りには、どんなきまりがありますか。                      ○二人は、どんなことを思って、体育倉庫の裏に一輪車を隠したのでしょうか。                      ○胸がどきどきしたまさきくんは、どんな気持ちになったのでしょうか。                      ◎先生の話聞きながら、二人はどんなことに気がついたのでしょうか。                      ○きまりを守って、みんなで使う物を大切にすることを発表しましょう。                      そのとき、どんな気持ちだったのでしょうか。                      ○教師が、自分勝手に行動して迷惑を掛けそうになったので、みんなのことを考えてきまりを守ったら気持ちよく暮らすことができたという話をする。</p>	<p>☆きまりを守ることについて自分の問題として考えることができたか。〈道徳ノート・発言〉                      ☆きまりを守ることについて、自己を見つめることができたか。〈道徳ノート・発言〉</p>	
	9	ありがとうって言われたよ	B 親切、思いやり	やさしく できた	<p>人に親切にすると相手も自分もいい気持ちになることから、身近にいる人に温かい心で接し、親切にしようとする態度を養う。</p> <p>優しくされて、うれしかったことを発表しましょう。                      ○ゆうまくんに「ありがとう。」と言われたときに、「ぼく」はどんな気持ちになったのでしょうか。                      ○「ぼく」は、どんな気持ちからかなさんの傘をすぼめてあげたのでしょうか。                      ◎家に帰ってお母さんと話している「ぼく」は、どんな気持ちでしょうか。                      ○今までに誰かに優しくできたことはありますか。そのとき、どんな気持ちでしたか。                      ○教師が、親切にされたときの思いや考えを話す。</p>	<p>☆人に感謝されたことをうれしく思う「ぼく」の気持ちを自分ごととして考えることができたか。〈発言〉                      ☆自分が経験した思いやりのある行動を振り返り、親切にすることのよさについて考えを深めることができたか。〈道徳ノート〉</p>	生活
	10	あぶないよ	A 節度、節制	あんぜんにくらす ために	<p>知らない人でも優しくさうだったり、きちんとした服装や言葉遣いの人だったりすると、悪い人だとは思いきくなることに気づき、安全に生活しようとする態度を養う。</p> <p>○身の回りの安全には、どのようなことがありますか。                      ○不審者は、どんなふうみんなに近づいてきますか。                      ◎どうして「ぼく」は、この男の人を信用してしまったのでしょうか。                      ○「はい。」と言った「ぼく」に足りなかったものは何でしょうか。                      ○これまでに、安全をよく考えて生活できたことがありますか。そのとき、安全についてどのように考えましたか。                      ○今日の学習でわかったことをまとめましょう。</p>	<p>☆服装や態度、言葉遣いがよくても簡単に人を信じてはいけないことについて考えを深めることができたか。〈道徳ノート・発言〉                      ☆安全をよく考えて生活することの大切さについてあらためて理解を深めることができたか。〈道徳ノート〉</p>	
7月	11	ぎおんまつり	C 伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度	ちいきのぎょうじ	<p>祇園祭に愛着を感じていく「ぼく」の思いを通して、郷土の文化や生活に親しみを持ち、愛着をもって地域に関わっていくこととする心情を育てる。</p> <p>○盆踊りや、寺や神社の縁日などに、遊びに行ったことを思い出しましょう。                      ○ほこがうまく曲がれて、見物している人から拍手と歓声が起こったとき、「ぼく」はどのようなことを思ったのでしょうか。                      ○「ぼく」は、はじめのうち、どのような気持ちでお雛子の練習に取り組んでいたのでしょうか。                      ◎ほこの上でかねをたたきながら、「ぼく」は、祇園祭のことをどんなふう思っているのでしょうか。                      ○地域の行事に、参加したとき、どんなことを思い出したか。                      ○地域の伝統や行事を紹介してもらい、どのような思いで大切に守ってきたのかについて語ってもらう。</p>	<p>☆祇園祭に対する「ぼく」の思いを自分のこととして理解を深めることができたか。〈発言〉                      ☆郷土の文化や生活に親しみを持ち、愛着をもって地域に関わっていくこととする思いを深めることができたか。〈道徳ノート・発言〉</p>	生活

令和2年度版「小学どくとく 生きる 力」年間指導計画案2年

月	教材名	指導内容	主題名	ねらい	主な発問	評価の視点 (具体的な見取りのポイント)	他教科等との関連
7月	12 タヒチからの友だち	C 国際理解, 国際親善	せかいの なかま	タヒチから来たアイトと交流を通して仲よくなり, 友達になれた「ぼく」の気持ちを考えるを通して, 他国の人々や文化に親しもうとする心情を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○タヒチという南の島を知っていますか。</li> <li>○アイトがはじめて「ぼく」のうちにやって来たとき, 「ぼく」はどんな気持ちだったでしょう。</li> <li>○じゃんけんをしたり, トランプをしたりしてアイトと遊んでいるとき, 「ぼく」はどんな気持ちだったでしょう。</li> <li>○アイトからタヒチの絵はがきを見せてもらったとき, 「ぼく」はどんなことを思ったでしょう。</li> <li>◎空港でアイトと別れるとき, 「ぼく」はどんなことを思ったでしょう。</li> <li>○外国の子どもたちのことを見たり聞いたりして, 友達になってみたいなど思ったことがありますか。</li> <li>○教師が他国の人と関わり, 国際理解, 国際親善の心をもつことの大切さ, あるいは難しさを感じたときの話をします。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆アイトと別れる「ぼく」の他国に対する気持ちを深く考えることができたか。〈道徳ノート・発言〉</li> <li>☆他国の人々や文化に親しむことについて思いを深めることができたか。〈道徳ノート・発言〉</li> </ul>	
9月	13 花火にこめられたねがい	C 伝統と文化の尊重, 国や郷土を愛する態度	ちいきのぎょうじにしたしむ	花火に込められた長岡の人々の願いを考えるを通して, 自分の郷土の自然や文化への愛着を深め, 親しみをもって生活しようとする心情を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○みなさんは, どんな花火を見たことがありますか。</li> <li>○長岡の大花火大会では, はじめの花火はなぜ白いのでしょう。</li> <li>◎長岡の花火に込められた思いや, 願いを考えてみましょう。</li> <li>○長岡の花火に込められた願いを知って, ゆうとはどんな気持ちになったでしょう。</li> <li>○あなたの地域のお祭りには, どんな願いや思いが込められているのでしょうか。</li> <li>○教師が, 地域に伝わる祭りや風習についての話や, それを守っている人たちの話をします。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆花火に込められた思いや願いについて, 深く考えることができたか。〈発言〉</li> <li>☆自分の地域の行事に興味をもち, 地域を大切にしようとする思いを深めることができたか。〈道徳ノート・発言〉</li> </ul>	生活
	14 るっぺ どう したの	A 節度, 節制	わがままをしないで	わがままなるっぺの行動について考えることから, わがままをしないで, 進んできまりのある生活をしようとする態度を養う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○朝, 起きられなかったり, 学校の準備ができていなかったりしたことが, ありませんか。</li> <li>○靴のかかとを踏んで注意されているるっぺは, どんな気持ちでしょう。</li> <li>○「やめて。」と言われていたのに砂を投げ続けるるっぺは, どんな気持ちでしょう。</li> <li>◎目を押さえてしゃがんでしまったぼんこさんを見て, るっぺはどんなことを思ったでしょう。</li> <li>○毎日, 気持ちよく過ごすために, どんなことに気をつけたいのでしょうか。</li> <li>○教師が, 子どもの頃にわがままを我慢して, 気持ちよく過ごせた体験を話す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆わがままな行動が, 周囲の人に迷惑を掛けてしまうことについて自分ごととして理解を深めることができたか。〈発言・聞く態度〉</li> <li>☆進んできまりのある生活をすることの大切さについて考えを深めることができたか。〈道徳ノート・発言〉</li> </ul>	特活 (学級活動)
	15 いい ところ みつけた	A 個性の伸長	自分の いい ところ	自分や友達のよいところについて考えるなかで, よいところが見つかることとともうれしい気持ちになることに気づき, 自分のよいところを見つけていこうとする態度を養う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学級の友達のいいところは, どんなところでしょうか。</li> <li>○りえさんは, あまり褒められたことのない自分をどう思っているのでしょうか。</li> <li>○1年生の荷物を持ってあげているりえさんは, どんな気持ちでしょう。</li> <li>○不機嫌なしょうたくんを見て, りえさんはどう思ったでしょう。</li> <li>◎先生の言葉を聞いて, りえさんはどんな気持ちになったでしょう。</li> <li>○あなたの「いいところ」は, どんなところでしょうか。</li> <li>○学校の生活の中で先生が見つけたいいところを紹介します。</li> </ul> <p>【参考指導案】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○友達のいいところは, どんなところでしょうか。</li> <li>○りえさんは, 自分のことをどんな子だと思っているのでしょうか。</li> <li>○しょうたくんは, りえさんのことをどんな子だと思っているのでしょうか。</li> <li>○しょうたくんの態度にりえさんはどんなことを思ったのでしょうか。</li> <li>◎先生の言葉を聞いて, りえさんはどんな思いをもつようになったのでしょうか。</li> <li>○みんなのいいところってどんなところでしょうか。お互いに友達のいいところを見つめてみましょう。</li> <li>○友達の言葉からどんなことを感じましたか。</li> <li>○自分のいいところを見つけて, 思ったことはどんなことか, 一人一人振り返ってみましょう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆りえの気持ちを自分ごととして考えることで, 自分のよいところに目を向けようとしているか。〈発言〉</li> <li>☆自分のよいところについて深く見つめようとしているか。〈道徳ノート〉</li> <li>☆先生の言葉を聞いたりりえの気持ちを自分ごととして考えることで, 技能面だけでなく性格面にもよさがあることに気づくことができたか。〈発言・観察〉</li> <li>☆自分のよさや友達のよさを積極的に見いだすを通して, 自分のよさを実感し, さらにそれを伸長しようとする意欲が見られたか。〈道徳ノート〉</li> </ul>	

令和2年度版「小学どくとく 生きる 力」年間指導計画案2年

月	教材名	指導内容	主題名	ねらい	主な発問	評価の視点 (具体的な見取りのポイント)	他教科等 との関連
9月	16 虫が 大すき -アンリ・ファーブル-	D 自然愛護	小さな 生きものたち	アンリ・ファーブルの昆虫への思いについて考えることを通して、身近な自然に親しみ、動植物に優しい心で接しようとする心情を育てる。	○あなたの好きな生き物は何ですか。その生き物のどんなところが好きですか。 ○アンリ・ファーブルは、どんな気持ちで虫を観察し続けたのでしょうか。 ◎「どこへでもすきなところへお帰り。」と言って虫を逃がしたファーブルは、虫のことをどんなふうに思っていたのでしょうか。 ○生き物を観察したり、生き物についての話を聞いたりしたとき、どんなことを思ったり考えたりしましたか。 ○教師が生き物について不思議だな、すごいなと感じた経験を話す。	☆虫であっても人間と同様に命があり、自然とともに生きていることに気づくことができたか。〈発言〉 ☆生き物に優しい心で接することの大切さについて、考えを深めることができたか。〈道徳ノート・発言〉	生活
10月	17 お月さまと コロ	A 正直, 誠実	すなおな 心で	コロの気持ちの変化を通して、自分に素直になることがはげばれとした気持ちになることに気づき、素直にのびのびと生活しようとする心情を育てる。	○自分に素直になれずに、つい言い返してしまったとき、どんな気持ちになりましたか。 ○ギロが何度も誘ってくれたのに、コロが断ってしまったのは、どんな気持ちからでしょう。 ○「謝る」「謝らない」という二つの心は、どんな気持ちで闘っていたのでしょうか。 ◎コロは、どうしてギロに謝ろうと思ったのでしょうか。 ○あなたも素直になってよかったと思うことをコロに教えてあげましょう。 ○教師が、素直に謝れずつらかったけれど、思い切って謝って明るい気持ちになった体験や、謝れないままになって苦しかった体験を話す。	☆自分に素直になることの大切さについて、理解を深めることができたか。〈道徳ノート・発言〉 ☆これまでの経験を思い起こし、素直な態度のよさについて考えを深めることができたか。〈道徳ノート・発言〉	特活 (学級活動)
	18 さて, どうかな	B 礼儀	よりよい れいぎ	時と場に応じた挨拶や言葉遣いなどの大切さに気づき、明るく礼儀正しく接しようとする判断力を育てる。	○挨拶で大切なことは、何でしょう。 ○「さて, どうかな」を読んでみて思ったこと, 感じたことを発表しましょう。 ◎それぞれの場面で, 子どもたちにはどんな考えが足りなかったのでしょうか。 ○相手のことを考えて挨拶するってどういうことか考えながら, 挨拶を試してみましょう。 ○挨拶で大切なことを考えてみましょう。 ○挨拶が日常的に実践できるように「あいさつの木」を書いてみる。	☆それぞれの場面について, 何が足りなかったのか考えを深めることができたか。〈発言〉 ☆挨拶で大切なことについて, 考えを深めることができたか。〈道徳ノート〉	
	19 わりこみ	A 善悪の判断, 自律, 自由と責任	しては いけない こと	割り込みはどんな場合でもいけないことを知り, 誰もが気持ちよく生活できるように, よいと思うことを行おうとする態度を養う。	○してはいけないことをしてしまったとき, どんな気持ちになりましたか。 ○「ぼく」は, どんな気持ちでいさむさんをにらんだのでしょうか。 ○自分の後ろなら構わないかなと思った「ぼく」は, どんなことを考えていたのでしょうか。 ◎「ぼく」が「やっぱりわりこみはいけないよ。」とはっきり言ったのは, どんな気持ちからでしょう。 ○注意できたことや, 注意している人を見たことがありますか。そのとき, どんな気持ちになりましたか。 ○今日の学習で学んだことを発表しましょう。	☆「ぼく」の考える「よいこと, よくないこと」について多面的, 多角的に考えることができたか。〈発言・話し合い・動作化の様子〉 ☆善悪を判断し, よいことを進んでやろうとする思いが深まっているか。〈道徳ノート・発言〉	生活
20 おじさんからの 手紙	C 規則の尊重	まわりの 人の ことを 考えて	公共の乗り物での約束やきまりを守ることが周りの人をとていい気持ちにすることに気づき, 自分やみんなが気持ちよく生活できるように約束やきまりを守ろうとする態度を養う。	○みんなで使う場所には, どんなところがありますか。 ○子どもたちが電車に乗ってきたとき, おじさんはどんな気持ちだったのでしょうか。 ○子どもたちが電車から降りていくとき, おじさんや周りの人は, どんなことを考えてにこにこしながら見ていたのでしょうか。 ◎おじさんからの手紙を読んだあと, 子どもたちはどんなことを思ったのでしょうか。 ○みんなが気持ちよく生活するために, どんなことに気をつけてきましたか。 ○日頃の児童の生活の中から, みんなが使う場所を考えた好ましい児童の行動を紹介する。	☆おじさんの手紙を読んだ子どもたちの思いを自分ごととして深く考えることができたか。〈発言〉 ☆みんなが気持ちよく生活するために気をつけてきたことを振り返ることができたか。〈道徳ノート〉	生活 特活 (学校行事)	

令和2年度版「小学どくとく 生きる 力」年間指導計画案2年

月	教材名	指導内容	主題名	ねらい	主な発問	評価の視点 (具体的な見取りのポイント)	他教科等 との関連
11月	21 きつねと ぶどう	B 感謝	かぞくへの かんしゃ	親が子を思う無私の愛情に気づき、家族に感謝しようとする心情を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○家族の人に心配を掛けたことに、どんなことがありますか。</li> <li>○母ぎつねの帰りを待っている子ぎつねは、どんなことを考えていたのでしょうか。</li> <li>○お母さんを探して山の中を歩いている子ぎつねは、どんなことを考えて暮らしていたのでしょうか。</li> <li>◎「おかあさん、ありがとう。」と言った子ぎつねは、心の中でどんなことを思っていたのでしょうか。</li> <li>○家族に「ありがとう」と思ったのはどんなときですか。そのとき、どんな気持ちでしたか。</li> <li>○みなさんの家族から、お手紙が届いています。これから一人一人に渡すので読んでみましょう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆母ぎつねへの思いを考えることから感謝の気持ちについて多面的・多角的に考えることができたか。〈態度・発言〉</li> <li>☆家族への感謝の思いを深めているか。〈道徳ノート〉</li> </ul>	生活
	22 おばあちゃん お元気ですか	C 家族愛、家庭生活の 充実	たいせつな かぞく	自分が家族に愛され、大切にしてもらっているてつやの気持ちを考え、父母、祖父母を敬愛して家族のために役に立とうとする心情を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○あなたにとって「大切な人」は誰でしょう。</li> <li>○てつやが手紙や電話で「おばあちゃん、お元気ですか。ぼく、とっても元気だよ。」と挨拶するのはどんな気持ちからでしょう。</li> <li>○てつやはプレゼントと一緒に届いた手紙を見て、どんなことを考えていたでしょう。</li> <li>◎おばあちゃんからの返事を楽しみにしているてつやは、どんなことを考えているのでしょうか。</li> <li>○あなたは、家族のためにどのように役立っていきたいですか。</li> <li>○教師が子どもの頃の家族との関わりについての体験を話す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆おばあちゃんの返事を楽しみにするてつやの考えについて、自分ごととして考えることができたか。〈発言〉</li> <li>☆家族に対して、自分にできることを進めようとする気持ちを深めることができたか。〈道徳ノート〉</li> </ul>	
	23 くりの み	B 親切、思いやり	あたたかい 心	うさぎの優しさに触れ、自分のことしか考えられなかったことを後悔するきつねの姿から、困っている人を温かい心でいたわり、互いに助け合っていこうとする心情を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○涙が出るときって、どんなときでしょう。</li> <li>○腹いっぱいどんぐりを食べたきつねは、どのような気持ちや考えから、どんぐりを隠したのでしょうか。</li> <li>○森から帰る途中でうさぎに会ったきつねは、どのような気持ちや考えから、うそをついたのでしょうか。</li> <li>○うさぎは、どのような気持ちできつねに栗の実を差し出したのでしょうか。うさぎになって、そのときの気持ちを言ってみよう。</li> <li>◎きつねは、どうして涙を流したのでしょうか。</li> <li>○困っている人のために、親切にしたことがありますか。そのあと、どんな気持ちになりましたか。</li> <li>○教師が日頃の児童の親切な行為を見取り、紹介する。</li> </ul> <p><b>【参考指導案】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○人に親切にされてよかった経験を発表しましょう。</li> <li>○きつねは、どんな気持ちから、たくさんのどんぐりを見つからないように隠したのでしょうか。</li> <li>○たった二つしかない栗の実の一つをうさぎはどんな思いで渡したのでしょうか。</li> <li>◎涙を流したきつねは、どんな気持ちだったのでしょうか。</li> <li>○困っている人に親切にしたとき、どんな気持ちになりましたか。</li> <li>○教師自身が親切にされたときの思いを話す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆親切な行為の難しさや、温かい心で互いに助け合っていくことのよさに気づくことができたか。〈道徳ノート・発言〉</li> <li>☆相手のことを考えて親切にすることのよさと大切さについて、考えを深めることができたか。〈道徳ノート・発言〉</li> </ul>	
	24 なわとび	A 希望と勇気、努力と 強い意志	めあてに むかって	うまくいかなくても何度も練習して跳べるようになった「わたし」の達成感を通して、困難から逃げ出さず、根気強く努力して、目標に向かって最後までやり抜こうとする心情を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○めあてを決めて頑張っていることは、何ですか。途中でやめたくなることはありますか。</li> <li>○みんなすいすい跳んでいるのに、すぐに縄を引っかけてしまう「わたし」はどんな気持ちだったでしょう。</li> <li>○家で練習して、汗をかき、腕が痛くなったとき「わたし」はどんなことを考えたでしょう。</li> <li>◎20回続けて跳べた「わたし」は、どんな気持ちになったでしょう。</li> <li>○途中でやめないで、続けて頑張ったことを発表しましょう。そのとき、どんな気持ちになりましたか。</li> <li>○教師自身が目標をもって努力した結果、その目標を達成できたという体験を話す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆目標を達成したときの気持ちを自分ごととして考えることができたか。〈発言・聞く態度〉</li> <li>☆目標に向かって最後までやり抜くことの大切さについて、考えを深めることができたか。〈道徳ノート・発言〉</li> </ul>	生活

令和2年度版「小学どくとく 生きる 力」年間指導計画案2年

月	教材名	指導内容	主題名	ねらい	主な発問	評価の視点 (具体的な見取りのポイント)	他教科等 との関連
12月	25 わたしたちの校歌	C よりよい学校生活、 集団生活の充実	わたしの 学校	校歌のように大切にされてきたものや学校のよいところを見つけ、これからも学校生活を楽しくしようとする心情を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○校歌をみんなで歌いましょう。</li> <li>○自分の卒業した学校の校歌を歌っている校長先生を見て、みんなはどんな気持ちになったでしょう。</li> <li>○「校歌には、どんなねがいがこめられているでしょう。」と聞かれた「わたしたち」は、どんなことを考えたのでしょうか。</li> <li>◎校歌を歌いながら、「わたし」が学校のことをどんなふうに思っているのか、考えてみましょう。</li> <li>○あなたの学校の校歌には、どんな願いが込められているでしょう。</li> <li>○校長先生のお話を聞きましょう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆学校に対する「わたし」の思いを自分ごととして深く考えることができたか。〈発言〉</li> <li>☆校歌に込められた願いを通して、学校生活に対する思いを深めることができたか。〈道徳ノート・発言〉</li> </ul>	音楽生活
	26 やくそく	D 生命の尊さ	たいせつないのち	自分の命は自分だけのものではなく、多くの人の思いを受けていることに気づき、かけがえのない命を大切にしていこうとする心情を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○命の大切さについて考えてみましょう。</li> <li>○「わたし」は、大切な命を守るために、どんなことに気をつければよかったのでしょうか。</li> <li>○泣いている家族やほっとしている先生は、どんな気持ちでいたでしょう。</li> <li>○「わたし」が、大切な命を守るために家族や先生の気持ちから学んだことは何でしょう。</li> <li>◎どうして「わたし」は、自分と約束したのでしょうか。</li> <li>○今日の学習で、自分の命の大切さについて、どんなことを考えましたか。</li> <li>○教師が、身近な人の命が助かってよかったと思った体験を話す。</li> </ul> <p><b>【参考指導案】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○命って何でしょう。</li> <li>○救急車の中で「わたし」はどんなことを思っていたのでしょうか。</li> <li>○泣いているお母さんや弟は、どんな気持ちなのでしょう。</li> <li>◎たくさんの方が病院に駆けつけてくれたことを知って、「わたし」はどんなことを思ったでしょう。</li> <li>○どんな気持ちや考えで「わたし」は、自分との約束をしたのでしょうか。</li> <li>○今日の学習を通して、命についてどんなことを考えましたか。</li> <li>○周りの人々に支えられ、その思いに感謝し、自分の命を大切にしようとした教師自身の経験を話す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆周りの人の思いを受けて、命の大切さについて考えようとしているか。〈発言〉</li> <li>☆命の大切さについて、深く考えようとしていることができていますか。〈道徳ノート〉</li> </ul>	生活特活 (学級活動)
1月	27 きまりのない学校	C 規則の尊重	きまりのたいせつさ	きまりがもつ意味について考えることを通して、みんなが使う物を大切に、約束やきまりを守ろうとする態度を養う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「こんなきまりなんかないといいのにな……。」と、思ったのはどんなときですか。</li> <li>○先生からたくさん叱られたあきらさんは、どんな気持ちだったでしょう。</li> <li>○きまりがなくなりうれしくなったあきらさんは、どんな気持ちでしょう。</li> <li>◎自由に好きなことができるのに、目に涙がたまってきたあきらさんは、どんなことに気がついたのでしょうか。</li> <li>○今日の学習で、あなたは学校のきまりについてどんなことを考えましたか。</li> <li>○児童の学校生活の中で、きまりということについて教師自身が感心したことを話す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆きまりの意義について自分のこととして考えようとしているか。〈発言〉</li> <li>☆きまりの大切さについて、これからの自分の生活につなげて考えを深めているか。〈道徳ノート〉</li> </ul>	生活
	28 どうしてないてるの	A 節度、節制	ものや おかねをたいせつに	物には本来の使われ方があり、それに沿った使い方をすることが物を大切にすることであることに気づき、物を大切にすることの判断力を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「物やお金を大切に」するとは、どういうことでしょうか。</li> <li>○みっちゃんが大切に使ってくれているとき、かけるくんはどんな気持ちだったでしょう。</li> <li>○みっちゃんに落書きされたかけるくんは、どんなことを思って、どんな表情をしているでしょう。</li> <li>◎自由帳のらくちゃんは平気なのに、かけるくんやふみよさんが嫌なのは どうしてなのでしょう。</li> <li>○かけるくんやふみよさんが笑顔になるために、みっちゃんは どう考えることが大切なのでしょう。</li> <li>○あなたが、ノートや鉛筆を買ってもらったときの気持ちを思い出してみよう。</li> <li>○教師が長年使っているものを紹介する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆落書きされた教科書の悲しむ気持ちについて自分ごととして考えることができたか。〈発言〉</li> <li>☆自分の身の回りの物の気持ちや、物を大切に使うことについて考えを深めることができたか。〈道徳ノート・発言〉</li> </ul>	生活特活 (学級活動)

令和2年度版「小学どくとく 生きる 力」年間指導計画案2年

月	教材名	指導内容	主題名	ねらい	主な発問	評価の視点 (具体的な見取りのポイント)	他教科等 との関連
1月	29 ぐみの木と 小鳥	B 親切, 思いやり	だれにでもやさしく	小鳥のりすとぐみの木に対する二つの思いやりについて考えることを通して, りすやぐみの木に喜んでもらい, 親切にすることのよさを感じ, 困っている人に温かい心で接しようとする心情を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○親切にしてもらって, うれしかったことを発表しましょう。</li> <li>○りすさんが, 涙をうかべて「だいぶよくなりました。どうか, ぐみの木さんによろしくね。」と言ったのを聞いて, 小鳥はどう思ったでしょう。</li> <li>◎激しい雨と風の中, 小鳥はどんなことを考えながら飛んでいたのでしょう。</li> <li>○やっとの思いでたどり着き, りすさんにお礼を言われたとき, 小鳥はどんなことを思ったでしょう。</li> <li>○困っている人のことを思って, 進んで親切にできたとき, どんな気持ちになりましたか。</li> <li>○教師自身の親切にしてよかったなと思った体験を話す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆りすのことをそのまま放っておくことができない小鳥の思いを, 自分ごととして理解を深めることができたか。〈発言〉</li> <li>☆親切にしたときのよさを想起することにより, 困っている人に温かい心で接することの大切さについて考えを深められたか。〈道徳ノート〉</li> </ul>	生活 特活 (学級活動)
2月	30 ある 日のくつばこで	A 善悪の判断, 自律, 自由と責任	正しいと 思うことを	心が曇っていたときと, 心が晴れてきたときのまり子の気持ちを考えることから, 正しいと思うことを行うことのよさを知り, 進んで行おうとする心情を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○悪いと思っているのに, 正しいことができないことはありますか。</li> <li>○「だれにも言わないでね。」と言われたまり子さんは, どんなことを思ったでしょう。</li> <li>○靴は靴箱に戻したのに, まり子さんの心が曇ったままだったのは, なぜでしょう。</li> <li>◎「ゆうきを出そう。」と決心したまり子さんの心が晴れてきたのはどうしてでしょう。</li> <li>○「正しいと思うこと」をすることについて, どんなことを考えましたか。</li> <li>○正しいと思ったことができず, ずっと後悔していたが, 後日それを行って心が晴れやかになったという教師の体験を話す。</li> </ul> <p>【参考指導案】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○もし, 自分の靴が隠されていたらどんな気持ちになりますか。</li> <li>○「だれにも言わないでね。」と言われたまり子さんは, どんなことを考えていたでしょう。</li> <li>○靴は靴箱に戻したのに, 心が曇っているまり子さんは, どんなことを考えているのでしょうか。</li> <li>◎まり子さんが, 「ゆうきを出そう。」と決心したのは, どんな気持ちからでしょう。</li> <li>○してよいこと, 悪いことをしっかり考えて行動できたとき, どんな気持ちになりましたか。</li> <li>○いじめ問題に関わって, そのときの悩みや葛藤を伝え, それでも悩んだ末に正しいことをした体験を話す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆正しいと思うことをすることの大切さについて勇気など多様な内容項目との関連で考えることができたか。〈発言・聞く態度〉</li> <li>☆正しいと思うことを進んですることの大切さについて考えを深めることができたか。〈道徳ノート・発言〉</li> </ul>	特活 (学級活動)
	31 七つの 星	D 感動, 畏敬の念	うつくしい 心	自分のこと以上に相手のことを思う女の子の気持ちを通して, 人の心の美しさに気づき, 感動する心情を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○七つ星(北斗七星)を見たことがありますか。</li> <li>○女の子はどんな気持ちで, 大切な水を犬に飲ませてあげたのでしょうか。</li> <li>○お母さんはどんな気持ちで, 「わたしはいいから, おまえ, 先におのみ。」と言ったのでしょうか。</li> <li>○つばを飲み込んで, 旅人にひしゃくを渡した女の子は, どんな気持ちだったでしょう。</li> <li>◎なぜひしゃくは木から銀, 金へと変わり, そこからダイヤモンドが飛び出してきたのでしょうか。</li> <li>○自分の心の中にあるダイヤモンドを探してみましょう。</li> <li>○人の心の美しさを実感した教師の体験を話す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆自分のこと以上に相手のことを思う母娘の気持ちに気づくとともに, 「美しい心」について考えることができたか。〈道徳ノート・発言〉</li> <li>☆これまでの生活の中で美しい心が表れた行動を思い起こし, 価値づけられたか。〈発言〉</li> </ul>	生活
	32 なまけにんじゃ	A 希望と勇気, 努力と強い意志	しっかりと やりぬく 心	自分には心の中の「なまけにんじゃ」に負けたくないという気持ちがあることに気づき, 怠け心に勝って自分がやらなければならない勉強や仕事はしっかり行おうとする態度を養う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○なまけにんじゃってどんな忍者でしょう。</li> <li>○なまけにんじゃとはどのような忍者でしたか。</li> <li>○なまけにんじゃが出てくるとき, 「ぼく」はどんな気持ちになるでしょうか。</li> <li>◎「ぼく」がなまけにんじゃに消えてほしいと思っているのは, どうしてでしょう。</li> <li>○自分のなまけにんじゃを消して頑張ったとき, どんな気持ちになりましたか。</li> <li>○やるべきことを頑張ってやり遂げた教師の体験を話す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆怠けようとする心に打ち勝とうとする「ぼく」の気持ちを自分ごととして考えることができたか。〈役割演技・道徳ノート〉</li> <li>☆自分のやるべき勉強や仕事をしっかり行うことのよさについて考えを深めることができたか。〈道徳ノート・発言〉</li> </ul>	

令和2年度版「小学どくとく 生きる 力」年間指導計画案2年

月	教材名	指導内容	主題名	ねらい	主な発問	評価の視点 (具体的な見取りのポイント)	他教科等 との関連
2月	33 あいさつが きれいな 王さま	B 礼儀	あいさつって いいね	間違いに気づいた王様の気持ちを考えることから、挨拶は相互の人の心を明るくすることを理解し、気持ちのよい挨拶をしようとする態度を養う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○どうして挨拶は大切なのでしょう。</li> <li>○朝から夜まで、何度も挨拶をされる王様は、どんな気持ちだったでしょう。</li> <li>○楽しそうな歌声を聞いて、「なにかおかしい。」と言った王様は、どんなことを考えていたでしょう。</li> <li>◎王様は、ついすっかり挨拶をしてしまって、どんなことに気づいたのでしょうか。</li> <li>○挨拶をすることには、どんなよさがあるのでしょうか。</li> <li>○みんなで「あいさつだいすき」を歌う。</li> </ul>	☆挨拶をしたときのさわやかな気持ちや、相手と心が通じ合うことのよさ等を考えることができたか。〈道德ノート〉 ☆自分の経験を振り返りながら、挨拶の大切さやよさを深く考えていたか。〈発言〉	生活
3月	34 森の ゆうびん屋さん	C 勤労、公共の精神	おしごとは すてき	仕事をするなかで感じるやりがいやうれしさを通して、働くことのよさに気づき、みんなのために働こうとする心情を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○あなたには、どんな仕事がありますか。</li> <li>○どんな気持ちでくまさんは、一軒一軒声を掛けながら配達しているのでしょうか。</li> <li>○雪の日に、やぎじいさんに小包を届けようと山道を登るくまさんは、どんなことを思っていたでしょう。</li> <li>◎こりすからの手紙を読みながら、くまさんはどんなことを思っているのでしょうか。</li> <li>○あなたは、ふだん、どんな気持ちで仕事をしていますか。</li> <li>○日頃、仕事を頑張っている児童の様子を紹介する。</li> </ul>	☆くまの気持ちを自分で考えることによって、仕事を行うなかで感じるやりがいに気づくことができたか。〈道德ノート〉 ☆自分の経験を振り返ることで、働くことの意義やよさについて考えを深めることができたか。〈発言〉	特活 (学級活動)
	35 生きて いるから	D 生命の尊さ	生きて いるって すばらしい	生き物には、それぞれに一つずつの命があることを理解し、命があるからこそ、喜んだり、悲しんだり、いろいろなことを感じられることに気づき、自他の生命を大切にしようとする心情を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○自分の心臓の動きを感じてみましょう。</li> <li>○「手のひらを太陽に」という歌を知っていますか。みんなで歌ってみましょう。</li> <li>○みんなで歌ってみて、どんなことを感じましたか。</li> <li>◎生きているからできること、感じることに、どんなことがあるでしょう。</li> <li>○生きているからできること、やってみたいことは、何ですか。</li> <li>○今日の学習で考えたことや学んだことを思い浮かべながら、「手のひらを太陽に」をもう一回歌いましょう。</li> </ul>	☆命があるからこそ、およそすべての人間としての活動が成り立っていることを実感としてわかっているか。〈発言〉 ☆命があるからこそ、喜んだり、悲しんだり、いろいろなことを感じられることに気づいているか。〈道德ノート・発言〉	音楽
ふろく	① ドッジボール	C 公正、公平、社会正義	こうへいな たいど	ななみに対するゆかの心の変化について考えることから、誰に対しても分け隔てなく公平な態度で接しようとする態度を養う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○仲間外れをしてしまう心について考えてみましょう。</li> <li>○ななみさんが同じチームになったことを知って、ゆかさんはどう思ったでしょう。</li> <li>○同じようにボールに当たったのに、あい子さんとななみさんへの声掛けの仕方が違ったのは、どんな気持ちの表れでしょう。</li> <li>◎相手チームのまおさんの言葉を聞いて、ゆかさんはどんなことを考えたでしょう。</li> <li>○仲間外れをしないで生活するためには、どんな考え方が大切でしょう。</li> <li>○児童の学校生活の中から公平に関わる、具体的な好ましい場面を紹介する。</li> </ul>	☆相手によって態度や言葉を変えず、公平に接することの大切さについて考えることができたか。〈発言〉 ☆仲間外れをしないで生活するために大切な考え方について深く考えることができたか。〈道德ノート〉	特活 (学級活動)
	② どうぶつの かくれんぼ	D 感動、畏敬の念	しぜんって ふしぎだね	自然の中にうまく身を隠す動物がもっている色や模様的美しさ、不思議さ、神秘さに触れることで、自然には神秘的で不思議な力があることに気づき、それに感動する心情を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○写真を見て、隠れている動物を見つけましょう。</li> <li>○動物たちは、どうして隠れようとしているのでしょうか。</li> <li>○「ぼく」（はるひと）はどんな気持ちで「目だっちゃうね。」と言っているのでしょうか。</li> <li>○「うまくできてるね。」と言う「ぼく」は、どんなことに感心しているのでしょうか。</li> <li>◎二人は、動物の不思議さを知って、どんなことを思ったでしょう。</li> <li>○自然には不思議な力がありますね。他にどんな不思議な力があるのでしょうか。</li> <li>○教師自身が小学生の頃、自然の美しさや神秘について感じたことを話す。</li> </ul>	☆自然の偉大な力が働いていることに気づいたか。〈道德ノート・発言〉 ☆人知を超えた自然の不思議さについて考えているか。〈道德ノート〉	生活
	③ ハンナの なみだ	C 国際理解、国際親善	ほかの 国の 友だち	他の国の人々とも心が通じ合うことのうれしさを感じ、他の国の人と進んで親しくしようとする態度を養う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○外国の人と会って「困ったな」と思ったことがありますか。</li> <li>○ハンナに話し掛けることができなかつたとき、よし子はどんな気持ちだったでしょう。</li> <li>○お母さんのアドバイスを聞いて、よし子がハンナに気持ちをどんどん伝えるようにしたのは、どんな考えからでしょう。</li> <li>◎ハンナの目から大粒の涙がこぼれてきたのを見て、よし子はどんなことに気がついたのでしょうか。</li> <li>○いろいろな国の人たちと仲よくするためには、どんな考え方が大切でしょう。</li> <li>○今日の学習で考えたことを発表しましょう。</li> </ul>	☆他国の人と理解し合うことの大切さについて考えを深めることができたか。〈道德ノート・発言〉 ☆他国の人たちと仲よくするために、大切にしたいことについて考えることができたか。〈道德ノート・発言〉	